

# 新潟県柏崎マリーナの船台について

新潟県柏崎マリーナ管理事務所

1. 平面保管の船台は、保管形態がフォークリフト、牽引車による陸上牽引移動および艇と共に海中に着水する上下架システムの為、安全上頑強な船台が必要となりますので、規格にあったものを用意し管理して下さい。

規格外の船台では、上下架できかねますのでご了承願います。船台の規格は右記のとおりです。

現在お持ちの船台を規格に基づき改造いただいて当マリーナで使用できる場合と、新規に船台を作製していただく場合がありますので、十分ご検討の上、詳しくはマリーナにご相談下さい。標準規格船台は、当方においても斡旋いたします。

2. 平面保管用の貸船台は、用意しておりません。
3. ラック積のディンギー、和船はマリーナで用意する船台を共同使用できます。
4. 桟橋係留艇、ディンギー、和船の船台について、自己所有のものを持ち込む場合も、標準規格がありますので事前に管理事務所にご相談下さい。

## 船台の標準規格

1. 保管形態による船台の持ち込みについて
  - ① 桟橋係留艇：マリーナが指定する場所に利用者が用意し管理して下さい。  
(ただし、持ち込まれる船台は下記2を船台規格といたします。)
  - ② 平面保管艇のうちディンギー：①と同じ。
  - ③ ラック積保管艇：マリーナで用意する船台を共同使用できます。  
(自己所有のものを持ち込まれても保管するスペースは専用使用を認められたラック内のみしか現在考えておりません。)
  - ④ 平面保管艇：牽引作業及び海中着水に耐え得るものを利用者にて用意して、管理して下さい。(最低限の船台規格は、下記の2,3及び同等以上とします)
2. 共通事項
  - ①～④のどの船台にあっても、次のようなものは持ち込みをお断りいたします。
    - ・ 老朽化したもの。
    - ・ 鉄部の表面処理が不十分で錆を表面に出すもの。
    - ・ 船台の強度や大きさが艇と適合していないもの。
    - ・ 船台の移動にあたっては、牽引方式ですので車輪のついていないものやそれが十分機能しないもの。

### 3. 平面保管艇船台の最低限度の規格

#### (本体部)

- ・ チャンネル鋼、H型鋼と同等の材料で作られていること。
- ・ キャスター取り付け用のボルト、ナット、ワッシャー、ビス類はステンレス製であること。  
(その他の部分のものもステンレス製の使用をぜひともお願い致します。)
- ・ 牽引車両と接続可能なこと。
- ・ 車輪折損時の転倒防止装備が取り付けられていること。
- ・ 鉄部には溶融亜鉛メッキか、それと同等以上のもので表面処理(防錆)がされていること。
- ・ 船台の長さが、艇の約1/2以上で、巾は艇巾の3/4以上あるものでウィンチの架台に船台が収まるもの。  
(ウィンチ架台は内寸3.6m\*5.0mなお、キャスターストッパー等がある為ご相談下さい。)

#### (車輪部)

- ・ 1つの船台に車輪が4つ以上ついていて十分その機能を果たすこと。  
なお、船首側に自在式、船尾側の車輪だけで艇重量の耐荷重があること。
  - ・ 車輪外径は250mmで、車輪の本体部と車輪部の材質が鋳物製であり、車輪外周にゴム又は、ウレタンを装備しているもの。(ゴム又は、ウレタンがはがれているもの、はがれそうなものは不可)
  - ・ 車輪止めを2ヶ所以上用意してあるもの。(保管平面は勾配がついています。)
-